

本土復帰50年・選挙イヤー・コロナの感染拡大・米軍基地環境汚染問題から見る沖縄の現状とその要因分析

金城学院大学 国際情報学部国際情報学科 糸賀美夕紀

目次

- 1.本土復帰50年を迎える沖縄
- 2.選挙イヤーから見える課題
- 3.コロナ感染拡大の米軍基地からの影響と日米地位協定
- 4.米軍基地環境汚染問題と基地立ち入り調査結果
- 5.考察
- 6.まとめ
- 7.参考文献/参考URL

1.本土復帰50年を迎える沖縄

- 第二次世界大戦後アメリカ施政権へ置かれた沖縄
 - ・1972年5月15日 沖縄本土復帰
 - · 2022年5月15日 本土復帰50年

復帰後も観光業発展の裏で 在日米軍基地の7割が沖縄に集中

1.本土復帰50年を迎える沖縄

・現地取材から考える現在の沖縄に残る課題

・米軍基地立ち入り調査の結果から考える 沖縄の未来、問題解決の糸口

1.本土復帰50年を迎える沖縄

<現地取材先>

在日米海兵隊基地キャンプフォスター

朝日新聞那覇総局、沖縄タイムス、ラジオ沖縄、沖縄テレビ 基地・軍隊をゆるさない女たちの会、水の安全を求めるママたちの会 沖縄県庁配水管理課

フォトジャーナリスト、フジテレビ軍事解説委員室通信員久場悟氏 沖縄平和運動センター元議長山城博治氏

2.選挙イヤーから見える課題

<2022年沖縄の主な選挙>

1月 名護市長選挙 当選:自公推薦

7月 参議院選挙 当選:オール沖縄勢力

9月 沖縄県知事選挙 当選:オール沖縄勢力

10月 那覇市長選挙 当選:自公推薦

県内7 市長選挙

自民公明 全勝

2.選挙イヤーから見える課題

「イデオロギーよりアイデンティティ」

朝日新聞那覇総局 記者 國吉美香氏

「オール沖縄勢力のパワーは下降傾向にある。だからと言って自民側に勢いがあるわけではない。沖縄県民に取材している

中では、どちらに投票しても同じという閉塞感を感じる。」

沖縄平和運動センター元議長山城博治氏 「沖縄に基地を置いてほしくはないが、だからと言って 他のどこかに基地を押し付けたくもない。」

2.選挙イヤーから見える課題

・オール沖縄の経済問題の解決

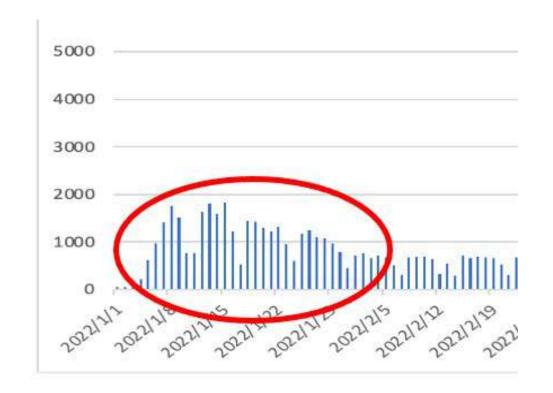
- →ザル経済の転換
- →観光業コロナ打撃の回復

揺らぐ沖縄の民意は 朝日新聞那覇総局 記者 國吉美香氏

「沖縄は対本土・日本政府という大きな共通の目的がある。

沖縄県民が**立場を越えて一つにまとまる**ため、それを支える精神としてのオール沖縄という存在は一定程度必要性があるのではないか。 |

• 2021年12月~沖縄新型コロナウイルス感染者が急増



2021年10月頃の第5波後、沖縄では 11月には1日の感染者数が一桁に なるほど沈静化

しかし2021年12月に沖縄で急増 →第6波へ

当時この時期にはアメリカ、イギリス、インド 等でオミクロン株が爆発的流行

→2021年12月17日 沖縄の海兵隊がキャンプ・ハンセンに到着した 兵士に大規模クラスターが発生したと公表

→第6波初期の沖縄本島中北部での感染増へ



(資料写真) 米軍キャンプ・ハンセンのゲート=沖縄県金武町

<日米地位協定>

在日米軍による施設・区域の使用を認めた日米安全保障条約第6条を受け、米軍の施設・区域の使用のあり方や日本における米軍の地位について定めた条約。

施設・区域の提供、米軍の管理権、日本国の租税等の適用除外、刑事裁判権、民事裁判権、日米両国の経費負担、日米合同委員会の設置が定められている。

→日米地位協定により、米軍機で米軍基地に到着した場合の検疫は米 軍が実施

• 日米地位協定は、**一度も**改定されていない

日米行政協定 から日米地位 協定へ改定 沖縄嘉手納飛行場、

普天間飛行場

騒音規制の運用改善で

合意

沖縄で軍属による 女性殺害事件 沖縄県民の抗議集会

→軍属補足協定締結の合意

1960年

1995年

1996年

2004年

2016年

1995年、米兵3人 による小学6年少 女暴行事件

沖縄国際大学で、 普天間所蔵の米軍 ヘリ墜落事故

- ・改定につながらない本質的理由
 - →日本政府や国民**「沖縄の問題**」と捉えている
- ・日本政府 「アメとムチの政策」



<PFAS流出>

・2020年4月

PFAS を含む泡消火剤が普天間基地から22万リットル流出する事故 民間地域に飛散

・2021年1月

普天間から130リットルの泡消火剤が漏れ出す

- ・2021年6月
- うるま市天願桟橋の陸軍貯油施設「金武湾第3タンクファーム」から

約400ガロンの消化剤が流出

→以上の他にも2件の流出事故が起きているも非公開

日米地位協定によって公開義務無し



<反対運動と調査>

- ・イギリス人ジャーナリスト ジョン・ミッチェル氏 →米国に対し**情報公開法**を利用し情報を入手
- ・水の安全を求めるママたちの会
 - → 沖縄県内で子育てをする母親たちを中心とする市民団体 PFASを含む水を飲むことによる県民への健康被害を抗議



<反対運動と調査>

ヒアリング調査 沖縄テレビアナウンサー 平良いずみ氏 環境汚染問題について長年取材を行い、番組 制作をしている。

平良氏自身も、**子どもが一歳のとき、育児休業中に環境汚染問題が発覚**したことを受け、 調査を始めた。



<問題点>

・米軍に追従するのみの日本政府の対応

・米軍基地内の不透明さ

在日米海兵隊基地キャンプフォスター 立ち入り調査実施



2022年8月29日 在日米海兵隊基地キャンプフォスター訪問

海兵隊・海軍・空軍に所属する8名の女性将校と下士官にヒアリング

在日米海兵隊基地キャンプフォスター 米軍による公式見解

「それは難しい問題ですね。私たちは長い期間に渡り、深い関心と敏感に感じ取る意識 (Radar)を持ってあらゆる面で注意深く海の水質汚染の観察をしています。あらゆる面で Local Government (地方自治体、ここでは沖縄県)と協力し、水質に注意を払い、安全な水質レベルの維持の確保に努め、誰にとっても安全な水質(海水)であるようにしています。」

「もし水質に何か安全なレベルを超えてしまうような問題が発見されれば、水質をきれいにするべく私たちにできる最大のことに尽力し、安全性を維持するように努めています。また更なる問題が起こらないように全力を注ぎ、この島が誰にとっても安全であるよう努めます。島には(私たちには)赤ちゃんもいますし、安全性は私たちにとって最大の関心事ですのであらゆる面で、海水汚染が起こらないようにいつも用心深く、警戒する高い意識を持っています。もし汚染が確認されたら可能な限り迅速に対応し問題の解決に努めます。」

在日米海兵隊基地キャンプフォスター 立ち入り調査結果

この問題について個別に対面してくれた米軍人のコメント

「我々は自分の任務に関する以外の基地の状況は把握していない。それはある意味軍隊の原則である」

「基地内の様々なニュースが伝えられることはあるが、それは基地生活全般のことであり、**軍事的な情報が流布する**ことはない」

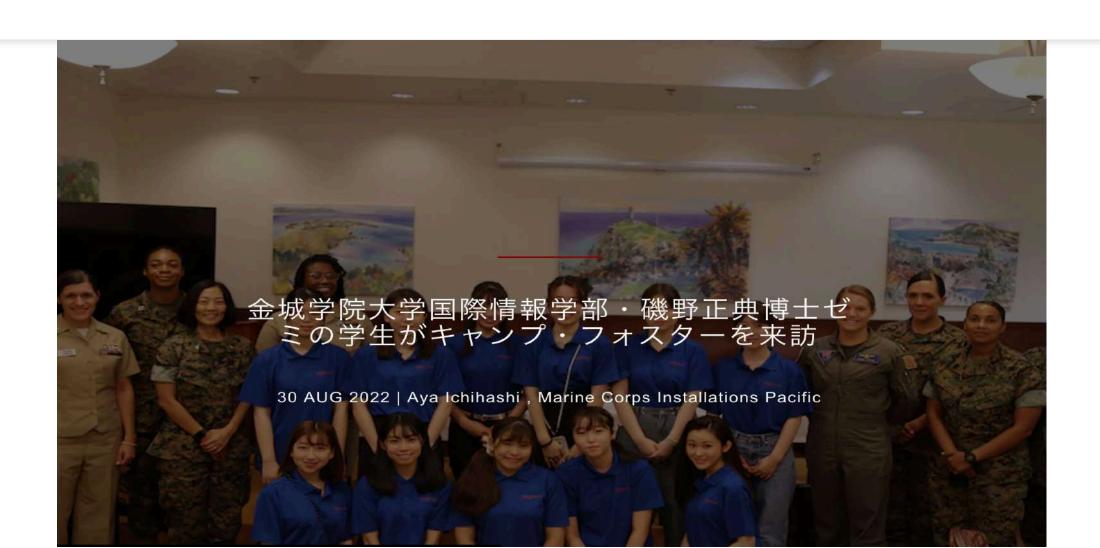
「日本のメディアからの情報を我々は必要としていない。 よって**日本側からの情報に積極的に触れる事もない**」



会食時米軍人と日常会話で交流

- ・米国内の環境問題に対する意識は敏感
 - →日本ではそうならないのは沖縄だから?
- ・水質の汚染は基地内外問わず共通課題
- ・基地の周辺住民との実質的交流目立たず
 - →関係性が構築できておらず距離がある

在日米海兵隊基地キャンプフォスターのメディアリリース



調査結果からの考察

- ・同じ人間としての危機意識、共通課題
 - ・個別の対話を通して理解が得られた

環境汚染問題を考えることが 基地問題解決への糸口ではないか

5.考察

- ・基地問題の根幹は日米地位協定
- ・東アジア諸国の緊張関係による沖縄への基地の押し付け・ 負担
- 沖縄の現状は日本国民の政治に対する態度の写し鏡
 - →沖縄だけの問題ではない

6.まとめ

共同体意識を持ち、沖縄の問題を他人事にしない

共同体意識を持つために自分の行動や政治的態度を省みること

沖縄の未来、日本の未来へ繋がる

7.参考文献/参考URL

発行 CCCメディアハウス 『ニューズウィーク日本版Newsweek 沖縄の論点』

金城学院大学人文・社会科学研究所報告書 磯野正典 太田正登

『沖縄米軍基地環境汚染問題と国際情勢から見た今後 の展望』

https://www.hokeni.org/docs/2022030200036/参照日:10月31日

「視点」沖縄の米軍基地と新型コロナウイルス感染症 東京保健医協会

https://news.yahoo.co.jp/special/us-japan-sofa/参照日:10月31日

Yahoo!ニュースオリジナル 2022年6月23日 『なぜ日本が不利?「日米地位協定」知られてこなか った問題点と運用の根拠とは』

https://www.japan.marines.mil/Camps/Foster/参照日:11月2日

在日米海兵隊公式サイト

<写真引用> 参照日:10月31日

琉球新報 https://ryukyushimpo.jp/news/entry-1105838.html

ジョン・ミッチェル氏ホームページ<u>https://www.jonmitchellinjapan.com</u>

沖縄テレビ https://www.otv.co.jp/announcer/taira/

在日米海兵隊公式サイト https://www.japan.marines.mil/Camps/Foster/

参議院 https://www.sangiin.go.jp/japanese/taiken/gijidou/ph/ph2.html

沖縄公文書館 https://www.archives.pref.okinawa.jp/news/that_day/4557

沖縄タイムスプラス https://www.okinawatimes.co.jp/articles/gallery/958790?ph=